

石田徹也のノート類、その年代について

（付記）『石田徹也ノート』掲載スケッチ類の出典について

堀 切 正 人

Estimating dates of Tetsuya ISHIDA's notebooks

Masato HORIKIRI

2014年11月21日受理

はじめに

石田徹也（いしだ・てつや 1973-2005）は、静岡県焼津市出身の気鋭の若手画家であった。武蔵野美術大学を卒業し、数々のコンクールで受賞するなどして活躍したが、2005（平成17）年5月に踏切事故により31歳の若さで帰らぬ人となった。だが没後、2006（平成18）年9月、NHK テレビ「新日曜美術館」の本編で紹介されてから大きな反響が起り、社会的な注目を集めるようになる。画集が増刷を重ね、回顧展やグループ展も立て続けに開催され、テレビ、雑誌などマスコミでも特集が組まれた。

石田の作品は、現代社会に生きる人の悲しみや疎外感を、自画像のかたちをとりながら、アイロニカルに表現したものである。それゆえに、今を生きる幅広い人々の共感を得るのかもしれない。と同時に、石田の作品は、彼が作家活動を行った1995（平成7）年から2005（平成17）年という世紀の変わり目の世相を如実に反映したものであった（注1）。石田作品について考察することは、20世紀末から現代にいたるまでの時代を検証することにもつながるであろう。

筆者は、これまで石田が残した作品とともに、彼のアイデア帖やスケッチブックなどのノート類の調査を行ってきた。最初にノート類を調査したのは、2007（平成19）年であり、47冊のノート類のおおまかな年代推測を行った（注2）。その後、2012（平成24）年にふたたび調査する機会を得、その成果として展覧会を企画し（注3）、またそれにあわせた展覧会図録兼書籍『石田徹也ノート』（2013年 求龍堂）が刊行された。その図録兼書籍に筆者は、ノート類の内容について

概要を記したが（注4）、年代の推定については、筆が及ばなかった。本論はそれを補うものである。

ノート類の年代を推定する意義は、石田の思索および制作過程をクロノロジカルにたどるための主要な基準を得ることにある。しかしながら年月日等の記入が見当たらない冊子も多く、その推定は困難を伴う。そのため調査を重ねながら推論を進め、その精度を上げるほかない。

初回の調査に対して、二度目の調査で判明した主な事柄は、次である。まず、新たに2冊を実見できたこと。次に別冊と思われていた2冊が、同じひとつの冊子の分離したものであったこと。初回の年代推定を、より精査、改定したこと。特に初回にはほとんど推定できなかった学生時代のノート類の年代について、今回はできるかぎりの推定を試みた。なお、前回論文では、雑誌切り抜き帖とマンガ原稿はリストに入れなかったが、本論ではリストの最後に加えた。

以下、その通し番号順に、ノート類の一覧を記載するが、その各項目について説明しておく。

- ・通し番号：今回、新たに付した番号。前回論文では、ノート類をアイデア帖とスケッチブックに大別して、それぞれ番号を付したが、今回はその区分を行わなかった。理由は、石田本人が「アイデア帖」と記している数冊を除いて、両者を厳密に分けることはできないからである。本論においては、内容論ではなく年代研究論であることの趣旨を重視した。ただしポートフォリオ、雑誌切り抜き帖、マンガ原稿は、リスト末にまとめた。
- ・堀切紀要番号：前回論文で付した番号。
- ・江尻論文番号：『石田徹也ノート』掲載の江尻潔「「痛み」としての地図」（p. 4-11）の註1で使われた番号。この番号は上記の堀切紀要番号の年代推定を踏襲しつつ、ノート類の通し番号化を行ったものである。
- ・表紙書き込み：同じメーカー製、同様のデザインの冊子が多くあるため、区別の便宜のため、外見の特徴を記した。
- ・寸法：縦×横cm
- ・主な画材：描画、記入のために用いられた画材。
- ・総頁数：表紙、裏表紙の計4ページを含む。
- ・挟み込み頁：冊子の中に、切り離されたページや紙片が挟み込まれている場合がある。それら1枚につき表裏2ページとして記載した。
- ・描画のある頁：絵や言葉、文章などが記載されているページ数。
- ・カット数：記載されている絵の数。ただしひとつのページに描かれているいくつかの絵を、一連の絵柄として1つと数えるか、あるいは別個の絵柄として複数に数えるかは、判断が難しいものも多い。ゆえにこのカット数は、あくまでも目安としてとらえていただきたい。前項の描画ページ数と合わせて見

ることにより、たとえば、一つのページに1点という作画が多いのか、あるいは一つのページに多くのスケッチが描かれているのかを、おおまかに知ることができる。

- 主な内容：ある抽象的なテーマ、例えば「水」から連想されるイメージを描いたもの（学生時代の課題制作など）を、「イメージスケッチ」と記載した。また何かを写生したと思われる描写を「スケッチ」「デッサン」、自身の制作のためのアイデア出しとして描きとめたものを「アイデアスケッチ」と記した。日々思いついた考えや制作コンセプトなどの言葉や文章は「断想」、個人的なメモ書き（例えばアルバイトに関することや、履歴書下書き、生活上の備忘録など）は「生活メモ」とした。その他、特徴的な内容については特記した。
- 推定使用年：そのノートを使用していたと思われる年月の推定。下記の使用年推定根拠にもとづいて記載したので、実際の使用期間は、明らかに年月日が表記されているものを除き、多くは、ここに記した年月の前後数日から数か月を含む期間と考えられたい。
- 使用年推定根拠：推定するにあたって根拠とした記述や事柄。石田自身による記述を抜粋したものについては「 」で表記した。根拠としうるものが多数ある場合は、最も古い年月日を示すものと、最も新しい年月日を示すものを選び、またその他、重要と思われるものも記載した。
- 使用年推定理由：前項根拠を考察または解釈して、年月を推定するに至った理由。ただし根拠が明らかに年月日を示している場合は割愛した。
- 備考：その他、特記すべきことがある場合、記載した。

(注1) 拙論「石田徹也とその時代」『石田徹也全作品集』2010年 求龍堂 p.6-15

(注2) 拙論「石田徹也の自画像について—《(無題7)》を中心に」『静岡県立美術館紀要』No.24 2009年3月 p.23-31。特に注2を参照。

(注3) 「石田徹也展 ノート、夢のしるし」展。2014(平成26)年度、足利市立美術館、平塚市美術館、砺波市美術館、静岡県立美術館にて開催。

(注4) 拙論「石田徹也のノート類について」『石田徹也ノート』2014年 求龍堂 p.235-241

謝辞：石田家の皆様には、調査の機会を頂戴し、また図版掲載の許可をいただきました。また静岡県立美術館学芸員の川谷承子様にもご協力をいただきました。記して謝意を表します。

ノート類一覧

通し番号 1 ・堀切紀要番号：S 8 ・江尻論文番号：38

・表紙書き込み：「第 13 回人権マンガ応募記念」シール貼り
付け

・寸法：35.6 × 25.1 ・主な画材：鉛筆

・総頁数：36 ・挟み込み頁：なし

・描画のある頁：21 ・カット数：21

・主な内容：女性タレント、ロック歌手などのスケッチ

・推定使用年：1991（H3）～1992（H4）ごろ

・使用年推定理由：内容から見て、通し番号 2 と同時期。なお「人権マンガ」とは、静岡県法務局主催の絵画コンクールで、第 13 回は 1984（S59）年 8～9 月に開催され、小学 5 年生だった石田徹也は最優秀賞を受賞している。



通し番号 2 ・堀切紀要番号：S 9 ・江尻論文番号：39

・表紙書き込み：中央やや右上に小さく「ISHIDA TETSUYA」、「第 14 回人権マンガ応募記念」シール貼り付け。（裏表紙に）「R II 即戦ゼミ II C 英作文 三位一体 英文長文演習 総合英語 G チェック英単語 単語 R I 長文 史記・十八史略 詳解古文」

・寸法：35.6 × 25.2 ・主な画材：鉛筆

・総頁数：30 ・挟み込み頁：なし

・描画のある頁：24 ・カット数：35

・主な内容：女性タレント、ロック歌手などのスケッチ

・推定使用年：1991（H3）～1992（H4）ごろ

・使用年推定理由：裏表紙の時間割表から、高校時代か。



通し番号 3 ・堀切紀要番号：S 11 ・江尻論文番号：41

・表紙書き込み：特になし

・寸法：35.6 × 25.1

・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩

・総頁数：40 ・挟み込み頁：6

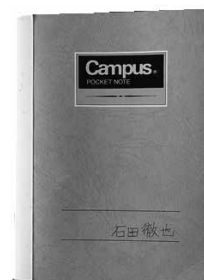
・描画のある頁：41 ・カット数：42



- 主な内容：女性タレント、ロック歌手などのスケッチ、ほかスケッチ、デッサン
- 推定使用年：1991（H3）～1992（H4）ごろ
- 使用年推定理由：内容から見て、通し番号1、2と同時期。

通し番号4 ・堀切紀要番号：なし ・江尻論文番号：30

- 表紙書き込み：「石田徹也」
- 寸法：14.8 × 10.4 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：98 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：19 ・カット数：11
- 主な内容：石膏デッサン、講評、課題制作、断想
- 推定使用年：1991（H3）9 - 10
- 使用年推定根拠：「H3 9/17～21」「H3 10/4～10/9」



通し番号5 ・堀切紀要番号：S 7 ・江尻論文番号：37

- 表紙書き込み：全面に大きく縦書きで「石田」、CROQUISのOの中に「H」（CROQUISのOQが青）
- 寸法：36.1 × 27.7 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：146 ・挟み込み頁：2
- 描画のある頁：120 ・カット数：456
- 主な内容：デッサン、課題下絵、イメージスケッチ
- 推定使用年：1991（H3）9～1992（H6）1
- 使用年推定根拠：通し番号4に記載されている針金人形のスケッチ、デザインと同じ絵が見られる。「1/16」



通し番号6 ・堀切紀要番号：S 2 ・江尻論文番号：32

- 表紙書き込み：中央に横書きで「石田」、（裏表紙）中央やや下に横書きで「石田」（CROQUISのOQが青）
- 寸法：36.1 × 27.6 ・主な画材：鉛筆
- 総頁数：196 ・挟み込み頁：2
- 描画のある頁：73 ・カット数：394
- 主な内容：力のイメージ、水、コミュニケーションなどの授業課題の下絵、草案



- 推定使用年：1992 (H4) ごろ
- 使用年推定理由：課題の内容から、大学入学初年度か？ 作風は通し番号5に近い。

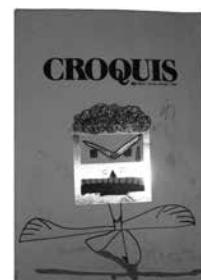
通し番号7 ・堀切紀要番号：A 04 ・江尻論文番号：4

- 表紙書き込み：「2 - 1」「視デ2 A-03 石田徹也」、アイデアスケッチ多数、(裏表紙) 授業の時間割表
- 寸法：25.1 × 18.1 ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン
- 総頁数：136 ・挟み込み頁：4
- 描画のある頁：127 ・カット数：484
- 主な内容：大学の授業のノート、アイデアスケッチ
- 推定使用年：1993(H5) 4、および1994(H6)4-6
- 使用年推定根拠：「視デ2 A -03 石田徹也」、2年生のときの講義ノート、「4 /13(火)」「4 /19 火曜」「6 /23 木曜日」
- 使用年推定理由：「視デ2 A -03」は、視覚伝達デザイン学科2年A組を意味する。つまり大学2年時。「4 /13(火)」は1993年、「4 /19 火曜」「6 /23 木曜日」は1994年の月日と曜日の組み合わせ。
- 備考：ノートの綴りが外れていて、ページの順は不定。主に前半部分（綴りが取れていない部分）は1993年、後半部分（ばらけている部分）は1994年と思われる。



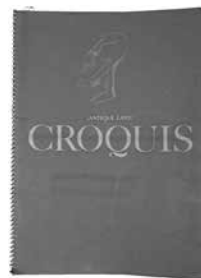
通し番号8 ・堀切紀要番号：S 13 ・江尻論文番号：43

- 表紙書き込み：コラージュで人物を表し、「←わし」
- 寸法：53.5 × 38.5
- 主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- 総頁数：86 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：44 ・カット数：92
- 主な内容：イメージスケッチ
- 推定使用年：1993 (H5) 4 - 5 ごろ
- 使用年推定根拠：「4 /25」「5 / 3」、「ナスティ」と記載のある顔のようなモチーフのアイデアスケッチ
- 使用年推定理由：通し番号7の綴りの取れていない頁と同じ図柄があることから、同時期と推測。「ナスティ」とは、主に1990年代前半に活躍したプロレスタッグチーム、ナスティ・ボーイズのことか。



通し番号 9 ・堀切紀要番号：S 4 ・江尻論文番号：34

- ・表紙書き込み：上部に青線で人間の横顔らしき絵
- ・寸法：29.6 × 21.3
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩
- ・総頁数：78 ・挟み込み頁：14
- ・描画のある頁：45 ・カット数：142
- ・主な内容：イメージスケッチ
- ・推定使用年：1993 (H5) 6 - 7 ごろ
- ・使用年推定根拠：「印刷実習 視デ2 A-03 石田徹也」、「エルスケン」、「ANIMAL」と記載のある男性の顔のアイデアスケッチ
- ・使用年推定理由：「視デ2 A - 03」は視覚伝達デザイン学科2年A組を意味する。つまり大学2年時。「エルスケン」とは、1993年6月4日～7月18日、Bunkamura ザ・ミュージアムで開催されたエド・ヴァン・デル・エルスケンの写真展のことか。「ANIMAL」は、1990年代前半に日本でも活躍したプロレスラー、アニマル・ウォリアーの顔をスケッチしたものと思われる。



通し番号 10 ・堀切紀要番号：S 5 ・江尻論文番号：35

- ・表紙書き込み：人物風のアイデアスケッチ5つ。(裏表紙) 同アイデアスケッチ3つ。
- ・寸法：26.4 × 19.0
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩
- ・総頁数：134 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：71 ・カット数：110
- ・主な内容：イメージスケッチ
- ・推定使用年：1993 (H5) 8
- ・使用年推定根拠：「8 / 9」、文具購入のレシート (日付 93 年 08 月 06 日)



通し番号 11 ・堀切紀要番号：A 01 ・江尻論文番号：1

- ・表紙書き込み：表紙の約2 / 3 欠損、切断辺に縦に黒い線、製図用コンパスの取扱いシール貼り付け
- ・寸法：25.2 × 18.1
- ・主な画材：鉛筆、色鉛筆、折り紙、ペン、コラージュ
- ・総頁数：56 ・挟み込み頁：なし



- 描画のある頁：28 • カット数：32
- 主な内容：折り紙、雑誌切り抜き、コラージュ、アイデアスケッチ
- 推定使用年：1993 (H5) 8
- 使用年推定根拠：「8/10」、マンガ雑誌からの切り抜き多数
- 使用年推定理由：マンガ雑誌からの切り抜きは、青年マンガ週刊誌『ヤングマガジン』1993年8月23・30日号(35・36合併号)からのものである。

通し番号 12 • 堀切紀要番号：A 02 • 江尻論文番号：2

- 表紙書き込み：「open your eyes LONDON BAY」、アイデアスケッチ
- 寸法：25.2 × 18.0
- 主な画材：鉛筆、色鉛筆、ペン、コラージュ、水彩
- 総頁数：48 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：36 • カット数：23
- 主な内容：折り紙、雑誌切り抜き、コラージュ、アイデアスケッチ
- 推定使用年：1993 (H5) 8
- 使用年推定根拠：「8/22(日)」「8/29(日) 渋谷、新宿に クレー展 見に行った日」
- 使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせから。「クレー展」とは、1993年7月31日～9月21日、Bunkamura ザ・ミュージアムで開催されたクレー展のことか。



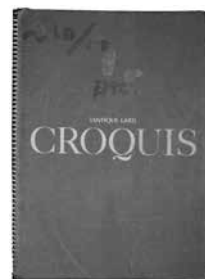
通し番号 13 • 堀切紀要番号：S 19 • 江尻論文番号：49

- 表紙書き込み：表紙、裏表紙にアイデアスケッチ多数
- 寸法：41.0 × 33.0
- 主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- 総頁数：68 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：47 • カット数：49
- 主な内容：アイデアスケッチ
- 推定使用年：1993 (H5) 8-10
- 使用年推定根拠：「8/15」「1993 9/24」「10/ 6」



通し番号 14 ・堀切紀要番号：S 3 ・江尻論文番号：33

- ・表紙書き込み：「1993～10/18日記」
- ・寸法：29.6 × 21.3 ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン
- ・総頁数：54 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：26 ・カット数：70
- ・主な内容：アイデアスケッチ
- ・推定使用年：1993（H5）10/18 以前
- ・使用年推定根拠：表紙書き込みより



通し番号 15 ・堀切紀要番号：S 12 ・江尻論文番号：42

- ・表紙書き込み：「1993.10/ 9～11/ 2」、青線で大きく人の顔（表紙の色はグレー）
- ・寸法：51.8 × 37.5
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- ・総頁数：76 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：45 ・カット数：57
- ・主な内容：アイデアスケッチ
- ・推定使用年：1993（H5）10/ 9-11/ 2
- ・使用年推定根拠：表紙書き込みより



通し番号 16 ・堀切紀要番号：A 03 ・江尻論文番号：3

- ・表紙書き込み：左上に「ダゾダゾ」（表紙の色は赤）
- ・寸法：26.0 × 18.2 ・主な画材：ペン、鉛筆
- ・総頁数：104 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：16 ・カット数：53
- ・主な内容：夢日記、アイデアスケッチ
- ・推定使用年：1993（H5）10-11
- ・使用年推定根拠：「10/18（月）」「11/13（土）」、夢日記にサッカー選手アルシンドが登場する記述あり。
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせから、1993年、1999年、2004年が候補となるが、アルシンドが日本サッカー界で活躍したのは主に1990年代前半である。



通し番号 17 ・堀切紀要番号：S 15 ・江尻論文番号：45

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：52.4 × 36.7
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- ・総頁数：50 ・挟み込み頁：44
- ・描画のある頁：47 ・カット数：47
- ・主な内容：アイデアスケッチ
- ・推定使用年：1994 (H6) 2
- ・使用年推定根拠：「94 2/28」
- ・備考：「H. 4 視デ 石田徹也」と記入のある課題制作の画用紙が多数挟み込まれている。



通し番号 18 ・堀切紀要番号：S 1 ・江尻論文番号：31

- ・表紙書き込み：中央やや左上に、青い梯子のような絵
(CROQUIS の OQ が青)
- ・寸法：31.0 × 25.5
- ・主な画材：鉛筆、ペン、色鉛筆、水彩、クレヨン、コラージュ
- ・総頁数：128 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：64 ・カット数：202
- ・主な内容：スケッチ
- ・推定使用年：1994 (H6) 3 - 4
- ・使用年推定根拠：「3/23 水」「グ2-1ア ガ3-2ベ」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせから。「グ2-1ア ガ3-2ベ」はサッカーJリーグのグランパス対アントラーズ、およびガンバ対ベルマーレの1994年4月6日の対戦結果。他頁に3月26日のJリーグ8チームの対戦結果の記載もある。



通し番号 19 ・堀切紀要番号：S 10 ・江尻論文番号：40

- ・表紙書き込み：青線で大きく人の顔
- ・寸法：30.9 × 25.4
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩
- ・総頁数：110 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：52 ・カット数：134



- 主な内容：イメージスケッチ
- 推定使用年：1994（H6）4以降、1995（H7）3以前
- 使用年推定根拠：Jリーグ12チーム名の記載、YADRANKA ヤドランカ「信じているの」（1994）CDジャケットに似た絵
- 使用年推定理由：Jリーグに12チームがあったのは1994年度。

通し番号 20 ・堀切紀要番号：S 6 ・江尻論文番号：35

- 表紙書き込み：（裏表紙）「実照寺」
- 寸法：36.6 × 26.0 ・主な画材：水彩、鉛筆、ペン
- 総頁数：92 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：45 ・カット数：70
- 主な内容：アイデアスケッチ
- 推定使用年：1994（H6）5ごろか
- 使用年推定根拠：通し番号7の後半部分に描かれたスケッチ（「5/18水」と記載あり）と同じ図柄のスケッチあり。通し番号19の作風に近いスケッチ多。歌手エヴァ・デマルチクの顔のスケッチ。
- 使用年推定理由：使用年を推定する根拠に乏しく、主に作風によるしかない。エヴァ・デマルチクは1993年4月に東京公演を行っており、日本で広く知られるようになるのはそれ以降。暫定的に1994年とする。



通し番号 21 ・堀切紀要番号：S 17 ・江尻論文番号：47

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：41.0 × 32.6
- 主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- 総頁数：28 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：11 ・カット数：11
- 主な内容：アイデアスケッチ、裸婦デッサン
- 推定使用年：1994（H6）ごろか
- 使用年推定根拠：通し番号19、20の作風に近い絵
- 使用年推定理由：使用年を推定する根拠に乏しく、主に作風によるしかない。暫定的に1994年とする。



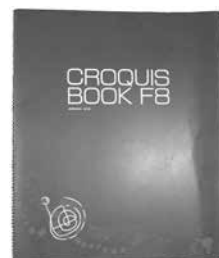
通し番号 22 ・堀切紀要番号：S14 ・江尻論文番号：44

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：46.2 × 39.0
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩、コラージュ
- ・総頁数：56 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：24 ・カット数：24
- ・主な内容：アイデアスケッチ
- ・推定使用年：1994（H6）ごろか
- ・使用年推定根拠：通し番号 23 の作風に近い絵
- ・使用年推定理由：使用年を推定する根拠に乏しく、主に作風によるしかない。
暫定的に 1994 年とする。



通し番号 23 ・堀切紀要番号：S16 ・江尻論文番号：46

- ・表紙書き込み：下部左にカタツムリのような絵
- ・寸法：46.3 × 39.0
- ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン、水彩
- ・総頁数：94 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：40 ・カット数：43
- ・主な内容：アイデアスケッチ（抽象表現など）
- ・推定使用年：1994（H6）ごろか
- ・使用年推定根拠：通し番号 22 の作風に近い絵
- ・使用年推定理由：使用年を推定する根拠に乏しく、主に作風によるしかない。
暫定的に 1994 年とする。



通し番号 24 ・堀切紀要番号：A 05 ・江尻論文番号：5

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：23.0 × 18.4 ・主な画材：ペン
- ・総頁数：144 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：22 ・カット数：16
- ・主な内容：映画、読書の感想、夢日記、聞いた CD の備忘録、
断想
- ・推定使用年：1995（H7） 1-11
- ・使用年推定根拠：「1995 1/30 月」「11/ 3 金」
- ・備考：11 月の日付もあるが、大半は 1～3 月の日付入りの記述であることから、



実質的な使用はその期間と思われる。

通し番号 25 ・堀切紀要番号：A 06 ・江尻論文番号：7

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：25.2 × 18.1 ・主な画材：ペン、鉛筆
- ・総頁数：32 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：23 ・カット数：107
- ・主な内容：夢日記、日記
- ・推定使用年：1995 (H7) 7～96 (H8) 12～97 (H9) 1
- ・使用年推定根拠：「7/22 土」「8/7 3.3 m²のファイル」「8/8 3.3 m²展 間に合うだろうか」「12/29 偽装ゆうかい 小田嶋（自称デザイナー）のうわさ」「1997 1/1」
- ・使用年推定理由：「7/22 土」の月日と曜日の組み合わせは1995年。「3.3 m²のファイル」とは1995年の3.3 m²展エントリーのためのファイル。「偽装ゆうかい」とは1996年の事件。複数年にわたって、断続的に使用か。



通し番号 26 ・堀切紀要番号：A 07 ・江尻論文番号：8

- ・表紙書き込み：「アイデア」「スロバキア クロアチア 2/8 オープニング 2/6～2/7」、中央に薄くクラゲの絵
- ・寸法：25.1 × 17.9
- ・主な画材：クレヨン、ペン、鉛筆、水彩、トレーシングペーパー
- ・総頁数：60 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：56 ・カット数：139
- ・主な内容：アイデアスケッチ、3.3 m²展個展の準備メモ（出展候補作、タイトルなど）
- ・推定使用年：1996 (H8) 2-7
- ・使用年推定根拠：「1996 2/29」「7/19」



通し番号 27 ・堀切紀要番号：A 08 ・江尻論文番号：9

- ・表紙書き込み：「アイデア 2. 個展「漂う人」以後」
- ・寸法：25.1 × 18.0
- ・主な画材：ペン、鉛筆、トレーシングペーパー
- ・総頁数：64 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：59 ・カット数：482
- ・主な内容：アイデアスケッチ、3.3 m²展個展の反省、夢日記、断想、手紙の下書き
- ・推定使用年：1996 (H8) 10 ~ 1997 (H9) 3
- ・使用年推定根拠：「10/ 6 日」「2 /18(火)」「STUDIO VOICE 新世紀エヴァンゲリオン特集を読んで思ったこと」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせから。「STUDIO VOICE 新世紀エヴァンゲリオン特集」は 1997 年 3 月号



通し番号 28 ・堀切紀要番号：A 09 ・江尻論文番号：10

- ・表紙書き込み：「アイデア 3. S」「一つでも多くよい作品を」
- ・寸法：25.2 × 18.0
- ・主な画材：ペン、鉛筆、クレヨン、トレーシングペーパー、水彩、新聞、雑誌切り抜き
- ・総頁数：184 ・挟み込み頁：4
- ・描画のある頁：61 ・カット数：1028
- ・主な内容：手紙下書き、アイデアスケッチ、原稿下書き、断想、夢日記、求人広告切り抜き
- ・推定使用年：1997 (H9) 4 - 9
- ・使用年推定根拠：「4 /13」「4 /16(水)、宅急便伝票（日付：H 9 年 8 月 29 日）、封筒（消印：9. 7.15)、「9 / 7 日」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせ、貼り付け資料の日付より。
- ・備考：背表紙や内部をガムテープで補修しているため、ページの前後が移動していたり、欠損している可能性もある。一部が切り抜かれているページも多い。



通し番号 29 ・堀切紀要番号：A 10 ・江尻論文番号：11

- ・表紙書き込み：「4 アイデア」
- ・寸法：25.1 × 18.2
- ・主な画材：鉛筆、ペン、水彩、トレーシングペーパー
- ・総頁数：66 ・挟み込み頁：2
- ・描画のある頁：64 ・カット数：1418
- ・主な内容：中国、チェコ、プラハ旅行の計画、資料、アイデアスケッチ、夢日記、断想、手紙下書き
- ・推定使用年：1997 (H9) 11 ~ 1998 (H10) 3
- ・使用年推定根拠：「11/ 1 土 ~ 11/11 火」、フィリップモリスアワード 1998 出品受領書 (日付：平成 10 年 2 月 24 日)、「3 / 2 月」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせ、貼り付け資料の日付より。



通し番号 30 ・堀切紀要番号：A 11 ・江尻論文番号：12

- ・表紙書き込み：「アイデア 5」
- ・寸法：25.2 × 18.1 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：96 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：80 ・カット数：1758
- ・主な内容：アイデアスケッチ、手紙下書き (和文、英文)、断想、求人広告切り抜き、略歴下書き (和文、英文)、生活メモ
- ・推定使用年：1998 (H10) 5-11
- ・使用年推定根拠：「5 / 6 8 (金)」 「11/ 2 月」、略歴に「1998 現在」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせより。



通し番号 31-1 ・堀切紀要番号：A 12 ・江尻論文番号：13

- ・表紙書き込み：「アイデア 6」「Ishida Tetsuya」、住所、電話番号の英語表記
- ・寸法：25.1 × 18.1 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：24 ・挟み込み頁：4
- ・描画のある頁：20 ・カット数：44
- ・主な内容：アイデアスケッチ、断想、生活メモ
- ・推定使用年：1999 (H11) 2 ~ 2000 (H12) 9
- ・使用年推定根拠：「2 / 11 木」、G G ファイル II 依頼シート (ガーデンガーデン)



のファックス（日付：'99 06/15）、入居申込書（日付：1999年6月11日）、シドニーオリンピックサッカー・グループD勝敗表のメモ

- 使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせ、貼り付け資料の日付より。〈シドニーオリンピックサッカー・グループD勝敗表〉は、2000年9月の結果をメモしたもの。
- 備考：中央部分の数ページが大きく欠損している。ここに通し番号31-2が入る。

通し番号 31-2 ・堀切紀要番号：A 14 ・江尻論文番号：17

- 表紙書き込み：（表紙、裏表紙欠損）
- 寸法：25.1 × 18.5 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：130 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：124 ・カット数：721
- 主な内容：アイデアスケッチ、手紙下書き、個展展示プラン、断想、生活メモ、警備員業務メモ、手紙下書き（和文、英文）、夢日記
- 推定使用年：1999（H11）6 - 9
- 使用年推定根拠：銀行利用明細（日付：H11. 6.28）、「9 / 7(火)」
- 使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせ、貼り付け資料の日付より。
- 備考：通し番号31-1の一部。



通し番号 32 ・堀切紀要番号：S22 ・江尻論文番号：20

- 表紙書き込み：特になし。（CROQUISのOQが赤。中央下部に縦列で点々の汚れ）
- 寸法：30.7 × 25.3 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：68 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：40 ・カット数：255
- 主な内容：アイデアスケッチ、生活メモ
- 推定使用年：1999（H11）～2000（H12）12ごろ
- 使用年推定根拠：雑誌『Number』468号（99.4.8発売）掲載の挿絵の下絵、『Number』506号（00.9.21発売）掲載の挿絵の下絵、職歴（2000.12まで記載）
- 使用年推定理由：年月日を特定できる記述は見当たらない。雑誌挿絵の下絵から推測。



通し番号 33 ・堀切紀要番号：A 15 ・江尻論文番号：18

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：11.6 × 16.7 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：138 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：132 ・カット数：534
- ・主な内容： アイデアスケッチ、断想
- ・推定使用年：2000（H12）2 - 5 ごろ
- ・使用年推定根拠：「2/28月」、『Number』498号(00.6.1発売)掲載の挿絵の下絵
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせ、雑誌挿絵の下絵から推測。



通し番号 34 ・堀切紀要番号：A 13 ・江尻論文番号：16

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：25.1 × 18.1 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：58 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：53 ・カット数：255
- ・主な内容：アイデアスケッチ、夢日記、断想、展示配置図、警備員業務メモ、戯曲？下書き、地図の絵
- ・推定使用年：2000（H12）10-12 ごろ
- ・使用年推定根拠：『Number』510号(00.11.16発売)掲載の挿絵の下絵、『Number』514号(01.1.11発売)掲載の挿絵の下絵
- ・使用年推定理由：年月日を特定できる記述は見当たらない。雑誌挿絵の下絵から推測。



通し番号 35 ・堀切紀要番号：A 16 ・江尻論文番号：21

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：25.2 × 18.0 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：54 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：48 ・カット数：254
- ・主な内容：アイデアスケッチ、職歴、警備員業務メモ、生活メモ、手紙下書き
- ・推定使用年：2000（H12）7～2001（H13）2
- ・使用年推定根拠：「7/2(日)」「12年12月13日」「2/17土」、『Number』518



号(01. 3. 8 発売)掲載の挿絵の下絵

- 使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせより。

通し番号 36 ・堀切紀要番号：A 17 ・江尻論文番号：22

- 表紙書き込み：特になし（表紙の色はグレー）
- 寸法：26.0 × 18.9 ・主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン
- 総頁数：78 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：44 ・カット数：183
- 主な内容：アイデアスケッチ、夢日記、警備員業務メモ
- 推定使用年：2001（H13）6 ごろか
- 使用年推定根拠：大槻ケンヂ著『猫を背負って町を出ろ！』

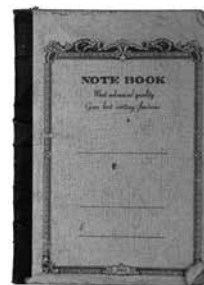


（2001年7月刊行）表紙絵の下絵。

- 使用年推定理由：年月を特定できる記述は見当たらない。作風と大槻著からの推測。

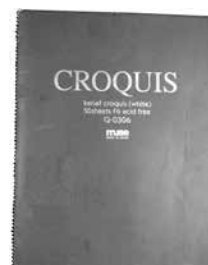
通し番号 37 ・堀切紀要番号：A 18 ・江尻論文番号：23

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：10.1 × 7.2 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：74 ・挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：47 ・カット数：9
- 主な内容：警備員業務メモ、アイデアスケッチ
- 推定使用年：2001（H13）1～2002（H14）1
- 使用年推定根拠：「13/1/12」「平成14年1/8」



通し番号 38 ・堀切紀要番号：S 25 ・江尻論文番号：15

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：41.6 × 33.2
- 主な画材：鉛筆、水彩、アクリル絵の具
- 総頁数：62 ・挟み込み頁：6
- 描画のある頁：39 ・カット数：321
- 主な内容：アイデアスケッチ
- 推定使用年：2001（H13）～2002（H14）ごろ

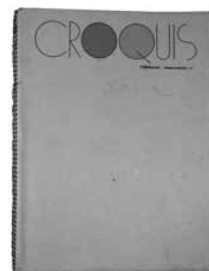


- 使用年推定根拠：サッカー日本代表チームの選手名とフォーメーション図、サッ

- カー日本代表チームのメンバー表、人參の着ぐるみを着た人物の絵の下絵
- 使用年推定理由：年月日を特定できる記述は見当たらない。
フォーメーション図には、「波戸」の名がある。サッカー選手、波戸康広は2001年～2002年まで日本代表としてプレーしたが、2002年のワールドカップメンバーには選ばれなかった。一方、後ページのメンバー表は、2002年ワールドカップの選出メンバーである。
人參の着ぐるみを着た人物の絵は、2002年11-12月に開催されたチャリティー展「凧」に出展された作品の下絵である。

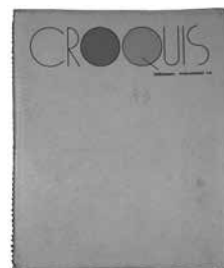
通し番号 39 • 堀切紀要番号：S20 • 江尻論文番号：14

- 表紙書き込み：中央上部やや右寄りに「エスキース」
(CROQUIS の OQ が赤)
- 寸法：36.4 × 27.6 • 主な画材：鉛筆
- 総頁数：80 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：39 • カット数：241
- 主な内容：アイデアスケッチ、手紙下書き（断片）
- 推定使用年：2000（H12）、2003年（H15）ごろ
- 使用年推定根拠：消防士を描いた作品や、《放牧》、机の下の交通事故を描いた作品などの下絵
- 使用年推定理由：年月日を特定できる記述は見当たらない。消防士を描いた作品は2000年制作だが、その他の作品は2002～2003年のものが多い。2000年に使い始めたのち、時期をおいて2002年ごろから再び使用したのかもしれない。
通し番号40と共通するモチーフが多くみられる。通し番号39を「エスキース」、通し番号40を「ネタ」と、表紙の同じような場所に、それぞれ表題をつけていることも共通している。



通し番号 40 • 堀切紀要番号：S23 • 江尻論文番号：24

- 表紙書き込み：中央上部やや右寄りに「ネタ」
(CROQUIS の OQ が赤)
- 寸法：30.7 × 25.5 • 主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：154 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：125 • カット数：708



- 主な内容：アイデアスケッチ、雑誌切り抜き、夢日記、警備員業務メモ、断想、手紙下書き
- 推定使用年：2002（H14）6～2003（H15）2
- 使用年推定根拠：「14, 6 / 2日」、はがき（日付：2003年2月17日）

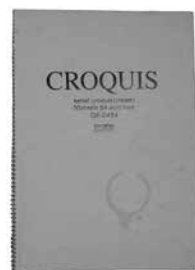
通し番号 41 • 堀切紀要番号：A 19 • 江尻論文番号：26

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：13.2 × 9.4 • 主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：70 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：55 • カット数：80
- 主な内容：警備員業務メモ、アイデアスケッチ、生活メモ
- 推定使用年：2002（H14）12～2003（H15）6
- 使用年推定根拠：「12/24火」「2/13木」「6/26」
- 使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせより。



通し番号 42 • 堀切紀要番号：S 24 • 江尻論文番号：25

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：36.6 × 26.0 • 主な画材：鉛筆、ペン、クレヨン
- 総頁数：30 • 挟み込み頁：なし
- 描画のある頁：20 • カット数：85
- 主な内容：アイデアスケッチ
- 推定使用年：2003（H15）ごろ
- 使用年推定根拠：『Number』585号(03. 9.18 発売)掲載の挿絵の下絵
- 使用年推定理由：年月日を特定できる記述は見当たらない。雑誌挿絵の下絵から推測。



通し番号 43 • 堀切紀要番号：S 26 • 江尻論文番号：27

- 表紙書き込み：特になし。（CROQUISのOQが青。左中央やや上に白い汚れ）
- 寸法：36.1 × 27.8 • 主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：100 • 挟み込み頁：なし



- ・描画のある頁：67 ・カット数：331
- ・主な内容：アイデアスケッチ、求人広告切り抜き、手紙下書き
- ・推定使用年：2003（H15）12 ごろ～2004（H16）5
- ・使用年推定根拠：求人広告切り抜きに「年末のバイトはこれで決まり」「12/ 1・3・4・7・9・10」。新聞切り抜きの裏面にテレビ欄があり、「M ステーション TV 初披露 モー娘辻・加護新ユニット」など
- ・使用年推定理由：テレビ欄は、2004（H16）5. 7 のもの

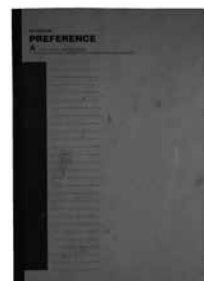
通し番号 44 ・堀切紀要番号：S 21 ・江尻論文番号：19

- ・表紙書き込み：特になし（CROQUIS の OQ が赤）
- ・寸法：36.4 × 27.5 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：86 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：38 ・カット数：246
- ・主な内容：アイデアスケッチ、雑誌切り抜き、手紙下書き
- ・推定使用年：2004（H16）ごろ
- ・使用年推定根拠：「99 6 2000 6 2001 6 2002 203 04」、手紙下書きに「イタリア、北京、10 月にはケルンでの展示を予定されています」、雑誌切り抜きおよび模写多数
- ・使用年推定理由：「99 6 2000 6 2001 6 2002 203 04」は大学卒業後の毎年 6 月に何歳になるかを計算したあと。「ケルンでの展示」は 2004 年。雑誌の切り抜きは、『サイゾー』（2001. 1 月号）からのものと、『weekly ぴあ』no.990(2003. 2. 24 号) から多数。



通し番号 45 ・堀切紀要番号：A 20 ・江尻論文番号：28

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：25.1 × 18.0 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：60 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：49 ・カット数：218
- ・主な内容：アイデアスケッチ、小説？下書き、夢日記、生活メモ、求人広告切り抜き
- ・推定使用年：2004（H16）10-11
- ・使用年推定根拠：「10/12」「11/10」、求人広告に「11/ 1 月」、求人広告に「11/25 木」
- ・使用年推定理由：月日と曜日の組み合わせから。



通し番号 46 ・堀切紀要番号：S 27 ・江尻論文番号：29

- ・表紙書き込み：「最後につかっていた感じの Book です」（記入者不明）（CROQUIS の OQ が赤）
- ・寸法：36.1 × 27.9 ・主な画材：鉛筆、ペン
- ・総頁数：162 ・挟み込み頁：12
- ・描画のある頁：36 ・カット数：175
- ・主な内容：アイデアスケッチ、雑誌切り抜き、手紙下書き、求人広告切り抜き、生活メモ
- ・推定使用年：2005（H17）ごろ
- ・使用年推定根拠：略歴に「ジーンズ展」まで記載
- ・使用年推定理由：「ジーンズ展」は、2005年1-2月に開催されたチャリティー展「ジーンズ」のこと。



通し番号 47 ・堀切紀要番号：S18 ・江尻論文番号：38

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：43.0 × 32.8 ・主な画材：写真
- ・総頁数：44 ・挟み込み頁：なし
- ・描画のある頁：40 ・カット数：48
- ・主な内容：「石田徹也作品集」と題されたポートフォリオ。広告デザイン、アイデアスケッチなどの作品写真を貼り付けてある。
- ・推定使用年：1994（H6）ごろ
- ・使用年推定根拠：広告デザイン内に「JRA 1994年12月25日 ことしの総決算 第39回 有馬記念」



通し番号 48 ・堀切紀要番号：なし ・江尻論文番号：6

- ・表紙書き込み：特になし
- ・寸法：37.4 × 29.1 ・主な画材：鉛筆、ペン、写真
- ・総頁数：22 ・挟み込み頁：6
- ・描画のある頁：21 ・カット数：31
- ・主な内容：アイデアスケッチなどの作品写真と制作コンセプトを貼り付けて、「個展プラン」と題したポートフォリオ。その他、制作予定作品の下絵、アイデアスケッチ、アイデアスケッチの作品写真貼り付けなどが、余ったポケットに入れてある。



- 推定使用年：1994（H4）～1995（H5）ごろ
- 使用年推定根拠：「個展プラン」
- 使用年推定理由：「個展」とは3.3㎡展（1995年の開催）のこと。また1994年ごろのスケッチブックに描かれている作風の絵など。

通し番号 49 ・堀切紀要番号：なし ・江尻論文番号：50

- 表紙書き込み：特になし
- 寸法：33.7 × 24.4 ・主な画材：雑誌切り抜き
- 総頁数：44 ・挟み込み頁：なし ・貼り付けのある頁：42
- 主な内容：雑誌掲載写真を切り抜いて、貼り付けたもの
- 推定使用年：1995年以降か
- 使用年推定根拠：雑誌『STUDIO VOICE』からの切り抜きが多数。
- 使用年推定理由：主に1991～1995年の『STUDIO VOICE』からの切り抜き。ただしそれらは発刊順に時系列に沿ってスクラップされているわけではない。つまり、複数年にわたって順次切り貼りしていったのではなく、ある時期、集中的にこの雑誌のバックナンバー数冊から切り抜いたものと思われる。



通し番号 50 ・堀切紀要番号：なし ・江尻論文番号：51

- 寸法：38.5 × 27.0 ・主な画材：鉛筆、ペン
- 総頁数：56
- 主な内容：マンガ原稿（断片）
- 推定使用年：不明
- 使用年推定根拠：手掛かりなし。



（付記）『石田徹也ノート』掲載スケッチ類の出典について

『石田徹也ノート』（2013年 求龍堂）には、石田徹也のノート類から、スケッチ、言葉、夢日記などが多数、抜粋掲載されている。それらがどのノートから採

られたものかを下記に示す。ページごとに、本論記載のノート類の通し番号を付した。

下絵などがどの年代に描かれたものか、おおよその推定がつくことにより、石田徹也の思索、制作過程のクロノロジカルな考察に与するものである。

1 章

p.14:「創作方法を探したい」 24 p.23: 上 15、下左 47、下右 15 p.25: 27
p.28: 27 p.31: 上 29、中 30、下 24 p.33: 30 p.35: 上 48、下 26
p.37: 上 27、下 48

2 章

p.43:「現実の何かに光をあてる」 28 p.45: 26 p.47: 上 26、下 48
p.49: 上 48、下 26 p.51: 上 25、下 26 p.52: 26 p.55: 上 26、下 26
p.57: 26 p.59: 26 p.61: 上 26、下 26 p.63: 上 26、下 26
p.65: 上 48、下 26 p.67: 上 26、下左 26、下右 28 p.69: 26
p.71: 上 48、下 26 p.73: 27 p.75: 27 p.77: 27 p.79: 26
p.80: 上 28、中 33、下 33 p.83: 28 p.84: 上 27、下 27

3 章

p.89:「他人の自画像」 19 p.91: 28 p.93: 29 p.94: 29 p.97: 28
p.99: 上 29、下左 30、下右 31- 1 p.101: 28 p.103: 上 26、下 43
p.105: 33 p.107: 上 28、下 27 p.111: 40 p.113: 上 39、下 39
p.114: 左 34、右 35 p.117: 上 27、中 25、下 33 p.119: 上 31- 2、下 31- 2

4 章

p.122:「ナンセンスへと近づくことだ」 27 p.125: 上 30、下左 30、下右 28
p.127: 左 30、右 30 p.128: 26 p.131: 上 32、下 32 p.132: 31- 2
p.138: 上 33、下 33 p.141: 上 32、下 32 p.143: 34 p.145: 上 35、下 35
p.147: 上 42、下 42 p.149: 上 30、下 30 p.151: 上 36、下 36
p.155: 26 p.156: 28 p.159: 30 p.163: 上 40、下 47
p.164: 45 p.165: 上 46、下 46

5 章

p.171:「とにかく かく」 46 p.175: 43 p.177: 上 27、下 26 p.179: 40
p.181: 上左 41、上右 41、下 40 p.183: 40 p.184: 40 p.187:

左上 38、左中 34、左下 36、右 38 p.189：上 40、下 39 p.190：上 40、
 下 29 p.192：上 41、下左 44、下右 39 p.194：上 40、下 39 p.197：
 38 p.199：42 p.201：44 p.203：43 p.206：上 41、下 42
 p.209：上 45、下 41 p.211：39 p.212：45 p.215：上 45、中 33、
 下 43 p.216：上 33、下 7 p.219：上 43、下 42 p.221：43 p.222：
 40 p.225：上左 43、上右 43、下 39 p.227：上 44、下 44 p.229：
 45 p.231：44 p.232：上左 46、上中 31- 2、上右 46、下 46 p.238：
 上 7、下 13 p.239：上 26、中 28、下 33 p.240：上 31- 2、中 40、中
 45、下 43

6 章

p.244：16 p.245：上 28、下 40 p.246：16 p.247：16 p.248：
 16 p.249：28 p.250-251：24 p.252-253：25 p.254-255：25
 p.256：上 27（注 1）、下 28 p.257：24 p.258-260：28 p.261：
 36 p.262：24 p.263：上 24、中 27（注 2）、下 24 p.264：24
 p.265：31-2 p.267：31-1 p.268：「勝負！目標 200 コぐらい」28、
 右 11 p.269：上左 11、上中 12、上右 10、中左 12、下左 12、下右 10
 p.270-271：すべて 7（注 3） p.272-273：すべて 26（注 4） p.274-275：
 27 p.276-282：28 p.283：すべて 28（注 5） p.284：すべて 30（注
 6） p.285：上 38、下左 29、下右 29 p.286：上左 45、その他 50
 p.287：38 p.290：上 27、下左 27、下右 26 p.291：27 p.292：
 左 26、右 48 p.293：27 p.294：左 28、中 28、右 26 p.296：
 上 27、下 28 p.298：上 28、下左 28、下右 28 p.299：28 p.300：
 28 p.301：左 27、中 27、右 29 p.303：上 28、下 47 p.304：27
 p.305：左 30、右 30 p.306：30 p.307：上 31- 1、下 31- 1
 p.308：25 p.309：左 25、右 30 p.310：左 35、右 41 p.311：
 上左 35、上右 35、下左 35、下右 35 p.312：30 p.313：40 p.314：
 39 p.315：32 p.316：43 p.317：43 p.318：44

（注 1）この文章は、p.263 中段の文章から続く後半部分である。

（注 2）この文章は、p.256 上段へ続く文章の前半部分である。（注 1）参照。

（注 3）このページに掲載されているアイデアスケッチは、ひとつのページに描かれたカットを切りはなして、あるいは異なるページのカットを組み合わせて、紙面上に再構成したもののようである。つまり個々のカットのレイアウトは石田徹也の描いたものとは異なることに注意する必要がある。

(注4) (注3) に同じ。

(注5) (注3) に同じ。

(注6) (注3) に同じ。本来別ページにある「電信柱マン」と「ひげそり人魚」の絵が一部重なっていることにも注意。